

令和3年度 入札監視委員会議事概要

北海道防衛局・帯広防衛支局

開催日及び場所	令和3年9月29日(水)	北海道防衛局第1・第2会議室
委員	阿座上洋吉(経営学者) 大浦 崇志(公認会計士) 神谷奈保子(大学客員教授) 菊地 均(大学名誉教授) 津田秀太郎(弁護士)	
		(50音順)

防衛省発注機関が締結する契約(建設工事等)に関する審議

審議対象期間	令和3年1月1日～令和3年6月30日
審議対象件数	70件

1. 入札状況について(入札参加資格の設定、指名及び落札者決定の経緯等について)

抽出件数		(審議概要)
一般競争契約	7件	1 契約状況の説明
指名競争契約	0件	2 抽出事案の概要説明
随意契約	0件	3 抽出事案の審議
	意見・質問	回答
○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等	【抽出案件】 ① 余市(2補)港湾施設調査第1回繰越事案 ・入札価格が調査基準価格を下回っているが、入札額の価格算定について伺いたい。 ・本件と同日開札の千歳外(2補)庁舎新設等測量調査も同社が低入札で落札しているがそれについても伺いたい。 ・次順位の者の入札額と金額差があるのでその差額について説明されたい。	・確認したところ、手持ち業務がなく、本社から履行場所が近い機材搬入等の経費が削減出来たためと聞いている。 ・手持ち業務がないため、受注の意思が強く、測量調査の業務経験も多いことから経費の削減が出来たと聞いている。 ・当該業務の予定価格の積算は公表されている「設計業務等標準積算基準書(監修：国土交通省大臣官房技術調査課)」によるものであり、適正な予定価格と考えている。そのため次順位の者の方が局と同様の考え方に基づく積算であると考えている。

	意見・質問	回答
<p>○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等</p>	<p>②稚内（２）既設建物解体工事 第1回繰越事案</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調査基準価格を下回っているの で説明願いたい。 ・参加者２者のうち、もう１者の 所在地はどこか。 ・地元の業者はいなかったのか。 <p>③倶知安（２）体育館新設等機械 その他工事 第1回繰越事案</p> <ul style="list-style-type: none"> ・１者応札で入札回数が３回と なっているが予定価格の算定につ いて説明願いたい。 ・大きな価格差が生じた項目は把 握しているか。 ・理由は掌握しているか。 ・価格差が生じる項目について事 前の把握は出来ないか。 <p>④島松外（３）隊庁舎新設等設備 設計</p> <ul style="list-style-type: none"> ・複数の業務をまとめることによ って応札者が増えるということ であったが効果はあったのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・低入札価格調査において応札者は 強い受注意欲があり、可能な限り経 費の低減に努めた価格であることを 確認した。 ・札幌市である。 ・工事場所の近傍には解体工事業者 が少なく、この規模を受けられる者 はいなかった。 ・「公共建築工事積算基準等（監 修：国土交通省大臣官房館長官繕 部）」により行っている。給汽設備 工事については数社から見積を取り 査定の上採用している。 ・機械工事では暖房設備と給汽設備 が、電気設備工事では構内配線設備 で価格差があった。 ・蒸気を使用する給汽の仕様は汎用 性がないこと、また、局は数社から 工事費の見積を取り最も安い価格を 採用しているが、受注業者は１社か らの見積りで積算したため乖離が生じ たと考えられる。 ・今回については事前の把握は難し かった。 ・業務が１件の場合、規模が小さく なるため、多数の応札者は見込めな いと判断した。複数の業務をまとめ たことにより４者の応札があったこ とから、効果はあったものと考え る。

	意見・質問	回答
<p>○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等</p>	<p>・ 予定価格と僅差であっても、予定価格は超えている場合、技術評価点にかかわらず低価格を入れた方が落札できるのか。</p> <p>・ 予定価格の算定方法を伺いたい。</p> <p>⑤ 東千歳(2補)庁舎新設等建築設計</p> <p>・ 技術評価点の内訳に関して伺いたい。 0点の評価点とはどのような理由なのか。</p> <p>⑥ 帯広(3)保管庫新設建築設計</p> <p>・ 低落札率となり、予定価格積算金額の人件費と落札額がほぼ同額となっているが、これで本業務が履行可能と判断したのか。</p> <p>・ 技術評価点が他社より低いが、履行可能であると判断したのか。</p> <p>⑦ 網走(2補)展開地整備工事</p> <p>・ 入札回数が2回となった理由はなにか。</p>	<p>・ そのとおりである。 予定価格を超過した段階で技術評価点はつかず、除外される。予定価格以下の応札者が評価値で判断されることになる。</p> <p>・ 「官庁施設の設計業務等積算基準(制定：国土交通省大臣官房官庁営繕部)」により積算しているが、一部は見積をとって査定して積算している。</p> <p>・ 参加者からその項目に関して技術資料の提出がなかったので0点をつけている。</p> <p>・ 年度当初の早い時期に入札公告したため、入札参加者が多数となり、競争が激化したものと推測される。本件入札は、適正に行われたものであり、落札率は低いものの基準上履行可能として、契約をした。</p> <p>・ 技術評価点は履行できるかを判断するものではなく、入札者の技術を評価して価格も含めて総合的に評価して、最も優位な者を落札者とするものである。</p> <p>・ 本入札は2者の申請があり、1回目の入札では2者とも入札額が超過したため、2回目を行うこととなった。2回目については、1者が辞退し、もう1者が予定価格内の入札金額であったことから、落札となった。</p>

	意見・質問	回答
○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2者とも地元企業であるのか。 ・ 施工体制確認評価点が1者のみ付されているがなぜか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ そうである。 ・ 1者は1回目の入札で予定価格超過となり、2回目は辞退しているためである。
委員会による意見の具申又は勧告の内容	・ なし	
2. 談合疑義案件の処理状況について		
談合疑義案件	件	(審議概要) ・ なし
○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等	意見・質問	回答
	・ なし	
委員会による意見の具申又は勧告の内容	・ なし	
3. 再苦情処理（再説明請求回答）		
再苦情申立件数 （再説明請求件数）	0件	(審議概要)
一般競争契約	0件	・ なし
指名競争契約	0件	
随意契約	0件	
○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等	意見・質問	回答
	・ なし	
委員会による意見の具申又は勧告の内容	・ なし	